

◆令和元年 第二回定例会 自民党議員団 代表質問

(1) 将来を見据えた財政運営について

答弁(区長) いかなる時代においても揺らぐことのない、持続可能な財政運営を行ってまいります。

(2) 行政改革について

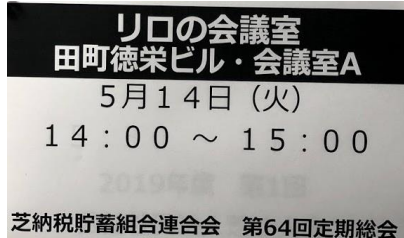
答弁(区長) 区民福祉の一層の増進に向けて、業務の効率化や社会情勢の変化を踏まえた事業の廃止・統合を徹底し、不断の行政改革に取り組んでまいります。

(3) 都区財政調整制度について

答弁(区長) 引き続き、昼間人口への対応など、都心区特有の行政需要が適切に算定されるよう、粘り強く主張していくとともに、積極的に特別交付金の確保に努めてまいります。

(4) 固定資産税の緩和期間の延長や負担軽減について

答弁(区長) 軽減措置の継続等に向けた要望につきましては、区としても適切に対応してまいります。



(5) 港区政策創造研究所の今後の取組について

答弁(区長) 今後も研究所の機能を最大限に発揮し、来たる30万都市港区を見据えた確実な行政運営の実現に取り組んでまいります。

(6) 町会・自治会の課題解決のための支援について

答弁(区長) 区は、町会・自治会の課題解決のため、平成30年度から3年間で「町会・自治会活動応援個別プログラム」を実施しております。(中略)今年度は、8団体の取組成果を検証し、より効果的な取組につなげてまいります。



＜6月23日(日)に開催された白金地区防災協議会避難訓練会場の準備後、地域集合同所に向かう＞

(7) 避難所となる施設等の生活環境の確保、防疫、トイレの整備について

①区民や事業者へのトイレの備蓄の重要性の周知について

答弁(区長) 引き続き、区民や事業者に対して啓発を行い、トイレの備蓄を推進してまいります。

②避難所の衛生環境の確保及び防疫について

答弁(区長) 引き続き、避難者が安全で安心して生活を送れるよう、衛生環境の確保と感染症予防に取り組んでまいります。

③避難所のトイレの整備について

答弁(区長) 引き続き、プライバシーの確保等に配慮し、トイレの整備に努めてまいります。

(8) 危機管理体制の強化について

答弁(区長) 危機管理体制の一層の強化に取り組んで参ります。

(9) 「地域包括ケアシステム」のさらなる推進に向けた取組について

答弁(区長) 全ての区民が住み慣れた地域で安心して暮らされけるよう、港区らしい地域包括ケアシステムの構築に取り組んでまいります。

(10) 児童相談所における児童福祉法等の改正への対応について

答弁(区長) 新たに法律に盛り込まれる子どもへの体罰防止については関係地域の機関と協働し、いち早く啓発活動に取り組むなど全ての子どもの命と権利を守る体制を整備して参ります。

(11) 児童虐待対応の強化について

答弁(区長) 区は、児童相談所の設置を待つことなく児童虐待防止に向けて様々な角度からの対応の強化に努めて参ります。

(12) 保育の需要に応えるための定員の確保策について

答弁(区長) 今後も、待機児童ゼロを継続できるよう、保育定員の拡大に取り組んでまいります。

(13) 精神障害者への支援の充実について

答弁(区長) 今後も、精神障害者が地域で安心して自立した生活を送ることができるよう、グループホームの整備や、相談支援体制の充実など、様々な取組を積極的に推進してまいります。

(14) 感染症の防疫体制について

答弁(区長) 東京2020大会に向けては、都と連携し、集団発生等の報告頻度を上げることや、感染症の疑いの段階で報告するなど通常よりもサーベイランス体制の強化することで早期発見を図り、さらなる感染症のまん延防止対策につなげて参ります。

＜6月3日(月)に、

党本部で開かれた、都連の会議に港区支部幹事長として出席＞



(15) 中小企業者の経営支援となる「(仮称)港区産業振興センター」について

答弁(区長) 施設の貸出機能と区内中小企業への支援策を集約し同施設内で一体的にサービスを利用できる体制を整備する。

(16) 商店街振興支援のさらなる充実に向けた取組について

答弁(区長) 今後も、区民生活を支え、地域のにぎわいを創出する商店街の更なる発展に向け、商店街連合会とも連携しながら、新たな施策の検討も含めた支援策の充実にも努めて参ります。

(17) 安全・安心に配慮した観光振興支援策「ナイトタイムエコノミー」について

答弁(区長) 本年7月から、区の安全・安心の取組に協力する夜間営業の事業者へ、その証としての旗を交付する「MINATOフラッグ制度」を開始し、この制度を活用した、夜景スポットとフラッグ店を巡る期間限定のバスツアーや、地域のイベントと連携した取組等を実施いたします。

(18) 自転車の走行ルール及び、マナーの普及啓発活動の促進について

答弁(区長) 今後も、自転車の安全利用を推進するため、関係機関と協力し、効果的な普及・啓発を工夫してまいります。

(19) 交通不便地域の解消に向けた取組について

答弁(区長) 区は、需要や課題を整理し、今後も、誰もが安全に安心して快適に利用できる移動手段を確保するため、積極的に検討を進めてまいります。

(20) 「高輪ゲートウェイ」駅開設後の第一京浜国道の渋滞対策について

答弁(区長) 道路管理者の国や都及び交通管理者の警視庁との協議が本年3月に整った。協議の結果バスやタクシー、自家用車の停車スペースを確保した交通広場を駅前に整備する(中略)円滑に走行できるよう計画している。



＜平成29年区議会議員野球大会で港区が優勝、キャッチャーを務める清原かずゆき＞

(21) 誰もが楽しめるスポーツ活動に推進について

答弁(教育長) 今後とも、区民の誰もが、生涯を通じて、「する」「みる」「支える」スポーツ活動を楽しむことができるよう、取組を一層充実してまいります。

(22) 豊かな心の育成について

答弁(教育長) 児童・生徒が多様な考えに触れ、様々な状況において、自分自身の判断に基づいて行動できるよう導くことで児童・生徒に豊かな心を育むことができると考えております。

携帯電話番号 090-5396-5858

電話番号 03-3444-6541

清原 和幸 ホームページ

<http://www.7b.biglobe.ne.jp/~kiyoharakazuyuki/>

港区議会ホームページ

<http://www.gikai.minato.tokyo.jp>